

実践的 FD プログラム ワークショップ 開催概要

1. 日時・場所 (予定)

日 時： 9月20日(木) 9:30 ~ 18:00 頃 (受付 9:15 ~)

9月21日(金) 9:00 ~ 13:00 (受付 8:45 ~)

場 所： 立命館大学 衣笠キャンパス 清心館 地下1階 508 教室 他

http://www.ritsumei.jp/campusmap/map_kinugasa_j.html (キャンパスマップ内 No.23)

2. 実施概要とスケジュール

9月20日および21日の1日半で、授業設計から成績評価までを一連の流れとするワークショップを開催します。1日目(20日)は、マイクロティーチング(模擬授業)を行っていただくなど、実践的な内容となっています。

また、初日(20日)には昼食交流会を実施します。参加されている先生同士や当機構の先生方との交流を深めていただく機会となっています。是非、奮ってご参加ください。

<9月20日(木)>

(1) 午前中 9:30 - 12:35 休憩を含む

分 野：「授業設計論」【講義】

テ ー マ：「大学の授業設計」

到達目標： カリキュラムや授業の設計において、学習成果を明確にし、適切に到達目標(行動目標)を設定することができる(知識、技能)
カリキュラムや授業の設計において、適切な評価の観点と方法を選ぶことができる(知識、技能)

分 野：「授業設計論演習」【ワークショップ】

テ ー マ：「シラバスの授業と到達目標の書き方」

到達目標： シラバスと授業の到達目標を観点別に行動目標で表現できる(技能)

(2) 昼食交流会 12:35 - 13:30 (55分)

(3) 午後 13:30 - 18:00 休憩を含む

当日の参加者数により、終了時間が前後する可能性があります。

分 野：「授業設計論演習」【ワークショップ】

テ ー マ：「強制連結法による授業設計」

到達目標： 強制連結法を用いて授業を設計することができる(技能)

分 野：「授業設計論演習」【ワークショップ】

テ ー マ：「マイクロティーチングと評価」

到達目標： 強制連結法を用いて設計した授業を実施、相互評価することができる(技能)
公開授業等において、授業評価を行う際に求められる観点を知り、適切な評価を行うことが出来る(技能、態度)

<9月21日(金)>

(4) 午前中 9:00 - 13:00

分 野：「教育評価論演習」

テ ー マ：「学習到達度評価 ~ループリック評価の実際」

到達目標： 授業の到達目標に合った試験、課題等が作成できる(技能)
学生に対し評価の観点や評価方法について適切に説明できる(技能)
評価結果を学生にフィードバックすることが出来る(技能)

3. 持ち物

・これまでに作成したシラバスを1件持参して下さい。(職員の方については、所属大学のシラバス(分野は問いません)を1件持参して下さい。)